

ウィークリーニュースレター32号 2025

<株式会社豊吉恒例のマーケティング会議開催>

久しぶりにマーケティング会議を開催しました！今回のテーマは投票率を上げよう！先日行われた参議院選挙。投票率は58.51%でした。前回の投票率は52.5%。6%アップしました。しかし40%以上の人は未投票。では過去の投票率を調べてみると…すごい！昭和61年(私が11歳)のときは71.36%！政局に興味を持っていた時代ですね。

それでは議論スタート！

(遠藤)オーストラリアのように選挙に行かなかった人はペナルティを課す。1回の不投票で1500円とか。または住民税や督促状を職場に届くというペナルティはどうでしょうか？逆に特典方式も考えてみました。映画割引、スーパーの割引券、公共交通機関割引。ただこれの財源を確保する課題は出てきます。

(宮田)選挙権がある18歳以上のスマホの割引はどうだろうか？←選挙権とスマホ所有率は一致するから効果あるかも！

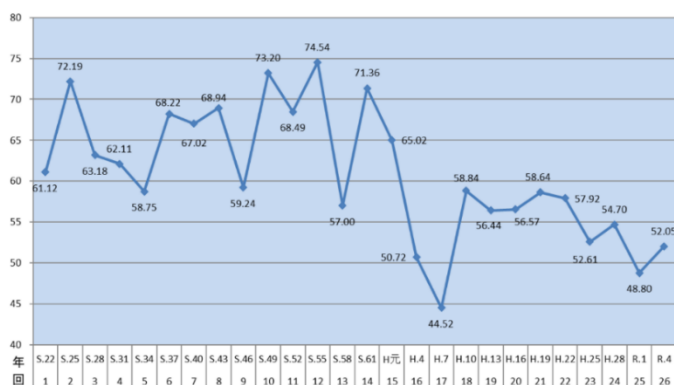
(松田)餌をばら下げる作戦も一つだがスマホによるネット投票ができれば60~70%までは上がるはず。

(冨田)ネット投票ができるのは賛成！投票所へ行くのが難しい人もいるので投票率は上がります。公平性を保つために投票前にマイナカードと照合。更に自分の顔写真とも照合すれば不正は減るのではないのでしょうか？

(豊吉)実は20年以上前選挙の仕事をしていました。開票所も立ち会った経験があります。ネット投票のリスクは代行投票。例えば、冨田さんの言った顔の照合をする。その後にお金をもらい、支持者のお願いでその政党や候補者に投票する。ネット投票は便利な分不正な投票が後を絶たないケースが想定されるため実現は難しいかなというのが私の意見です。ペナルティという意見が少ないことに驚きました。個人的には投票に行かなかった人へのペナルティは確実に投票率を上げる効果はあると思います。海外旅行や出張は期日前投票で対応できます。病院の入院、施設の入所している人はその施設で投票できる制度があります。つまりネット投票がなくてもほぼ全員が投票できる体制を整えています。残念ながら人は特よりも痛みを避けるために行動する生き物なので投票率を上げるには痛みかなと私は考えます。

この表を見ても政治に対する興味を失せているのが明らかです。興味ない人に行動してもらうというのはマーケティングに近い気がします。自分のお店に興味ない人。来たことがない人に来店してもらうというにはどうしたらいいのか？罰はないけど得はありますよね？自分の店に来たらこんないいことある。一度来てもらったらまた来なくなる。そんなお店の要素を暑い日に考えてみてはどうでしょうか？

% 参議院議員通常選挙(地方区・選挙区)における投票率の推移



<8月の当選番号確定！！当選番号が5個です！>

2022年3月からスタートした納品書番号のおみくじです！今一度、ルールのご説明。納品書の番号が抽選対象の数字です。下の番号と一致した場合、納品書の金額から10%オフします。自動的にオフはしません。お客様から「当選しました！」とメールか電話、LINEでご連絡をいただくと確定です。申告の締切は翌月の1日が締め切りです。「0015」「0125」「0198」「0202」「0258」最後のチェックを忘れずに！！

